

平成26年度 行政評価事業別シート

	実計対象 ■	評価対象 ■	新規 □	完了事業 □	ゼロ予算事業 □	担当者	加藤
	全体計画			経費区分	実施計画事業費	内線	3134
事務事業名	10858 ふるさと再発見・発信事業						
所 属	050200 総務部・政策推進課						
施 策	07024400 地域コミュニティの活性化						
予算科目	会計	01 一般会計					
	科目	020114 総務費・総務管理費・地域振興費					
	事業	020000 ふるさと再発見・発信事業					
事業目的				事業概要・効果			
地域公民館等と連携するとともに地域住民との共創により、地域内の埋もれた資源を発掘し、ふるさとの魅力を「絵地図」として表現、活用することによって、農業や観光など地域の活性化を図る。				絵地図の作成を通して、新たな観光資源、埋もれた観光資源等を発掘することにより、地域の魅力の向上を図る。 地域住民が、住んでいる地域の魅力を知ることにより、地域への愛着がますます深まり、地域の活性化につながる。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
-	-
平成24年度 実績	平成25年度 実績
-	地域発・元気づくり支援金を活用し、「信州須坂ふるさと探訪絵地図（マップ）ー須坂市豊丘地域編ー」を1万部作成した。 地域住民によるワークショップの開催、取材等を通じ、新たな観光資源や地域の魅力を知ることができた。
平成26年度 予定	平成27年度 予定
「信州須坂ふるさと探訪絵地図（マップ）ー須坂市豊丘地域編ー」を観光案内所、観光施設、イベント等で配布し、豊丘地域の魅力をPRする。 地域発・元気づくり支援金を活用し、「信州須坂ふるさと探訪絵地図ー須坂市仁礼地域編ー」を作成する。	「信州須坂ふるさと探訪絵地図（マップ）ー須坂市仁礼地域編ー」を観光案内所、観光施設、イベント等で配布し、仁礼地域の魅力をPRする。 地域発・元気づくり支援金を活用し、「信州須坂ふるさと探訪絵地図ー須坂市豊洲地域編ー」を作成する。

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		3,367	3,534
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	2,525	2,650
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		842	884
人員数(人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	685.8	685.8
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	685.8	685.8
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		4,052.8	4,219.8

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	7	消耗品費
13節 委託費	3,360	絵地図作成事業委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	50	消耗品費
13節 委託費	3,456	絵地図作成事業委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	28	保険料

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	作成したマップを見ながら地区内を周遊していただくことにより、地域の自然や住民の魅力を発信し、交流人口、定住人口の増加が図れる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	作成したマップを見ながら地区内を周遊していただくことにより、地域の自然や住民の魅力を発信し、交流人口、定住人口の増加が図れる。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	県支出金（3/4）の活用を図っている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

地域の方々が参加し、日頃は見過ごされているような小さな素材も含めて未活用の資源を発掘することにより、豊丘地域の魅力の再発見につなげ、面的に楽しめるふるさと探訪マップを作成することができた。
マスコミによる宣伝効果と併せ、桜の時期にマップを配布することにより、豊丘地域の注目度は向上したが、人口増加にどうつなげていくかが今後の課題となる。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント	
地域の魅力を再発見する契機とする、また、地域の魅力を情報発信する手段として、更に有効な方策等について検討、改善を図りたい。	

2次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
2次評価コメント	
地域の方が、地域のよさを発見、地域の魅力を発信する絵地図を作成した。市内外に誇れるものとなった。更に地域を知ってもらえる活用を図る必要がある。	

外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント